

# トヨタ純正

## 車内置き去り防止支援システム

### 取扱書

- このたびは、トヨタ純正「車内置き去り防止支援システム」をお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
- 本書は紛失しないよう車の中に保管してください。なお、本品を他のお客様にお譲りになる時は必ず本書も合わせてお渡してください。

この取扱書では、安全にお使いいただくために、特にお守りいただきたいことを以下のマークで表示しています。

-  **注意** . . . . . 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、火災・損傷などの恐れがあります。
-  **アドバイス** . . . . . より安全、快適にご使用いただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

#### ■ご使用になる際のお客様へのお願い

- 本システムは運転手等に乗員の降車確認を促すことを目的としており、補助的に車内の置き去り防止を支援するものです。  
本システムを過信せず、必ず、運転手等が送迎用バス管理者が作成する運行マニュアル等に基づき、乗員の降車確認を実施願います。
- 万一乗員が置き去りにされてしまった場合、置き去りにされたことを車外に知らせるボタンが車内に設置されています。  
乗員や関係者に対し、このボタンの使用方法を予めご説明いただくようお願いいたします。
- ご使用の前には、必ず本取扱書でシステムの特徴・操作方法をご確認ください。

ご不明な点はお買い求めのトヨタ販売店へお問い合わせください。

# トヨタ自動車株式会社

## 目次

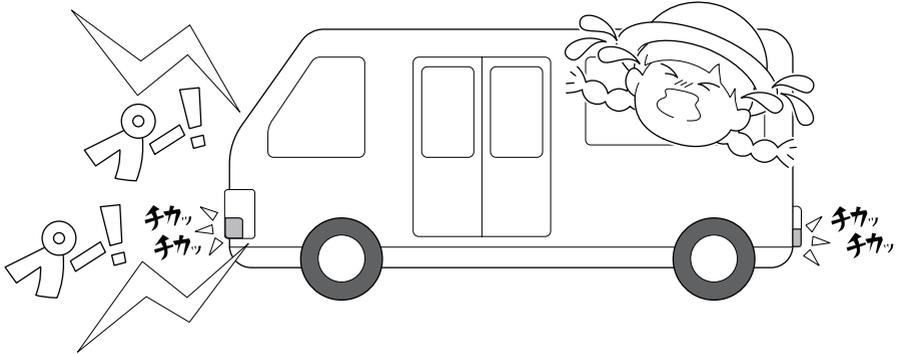
安全にお使いいただく上での注意事項	2
本製品について	3
各部の名称と機能	4
運用方法	5
ここだよボタンについて	6
警報の解除	7
運転手や同乗職員への告知	8
故障とお考えになる前に	10
お問い合わせ先	11
保証について	12

## 安全にお使いいただく上での注意事項

- ・ご使用前に置き去り防止支援システムが作動するか必ず確認してください。
- ・ユニット本体やボタン等の部品を分解・修理・改造をしないでください。
- ・ユニット本体及び関連部品の位置を変更することはしないでください。  
インジケータ表示部の視認性や正常な作動を妨げる恐れがあります。
- ・「降車確認ボタン」及び「ここだよボタン」の周囲に物を置かないでください。
- ・ユニット本体及びボタンは精密機械ですので過剰な力や衝撃を加えないようにし、水や液体がかかった場合は、速やかに乾いた布等で拭き取り、表示部の汚れの確認と取扱書に従った適切な対応をしてください。
- ・本装置はエンジン始動 (IG/ACC ON) からエンジン停止 (IG/ACC OFF) し、更に、「降車確認ボタン」を押すまでが作動状態となります。  
作動状態時は本製品が正常な場合、ユニット本体表示部に緑色のランプが点灯します。赤色のランプが点灯している場合もしくは、作動状態時にも関わらずすべてのランプが消灯している場合は故障の可能性がありますので、速やかに本取扱書の10ページ目に従い適切な対応をしてください。
- ・マイナス30℃以下の環境では使用できません。

## 本製品について

本製品は、送迎時の乗員の置き去りを防ぐため、  
運転手等による車内点検を補助することを目的とした製品です。  
また、万一乗員の置き去りがあった場合、  
車両のホーンとハザードランプにより、周囲に非常事態を知らせる  
機能も持っております。



## 各部の名称と機能

### 👉アドバイス

本図はコースター（AT車）の場合を示しています。その他の車両の場合、設置位置は多少異なります。

#### ■ここだよボタン（乗降口扉付近もしくはセンターコンソール後方付近に設置）

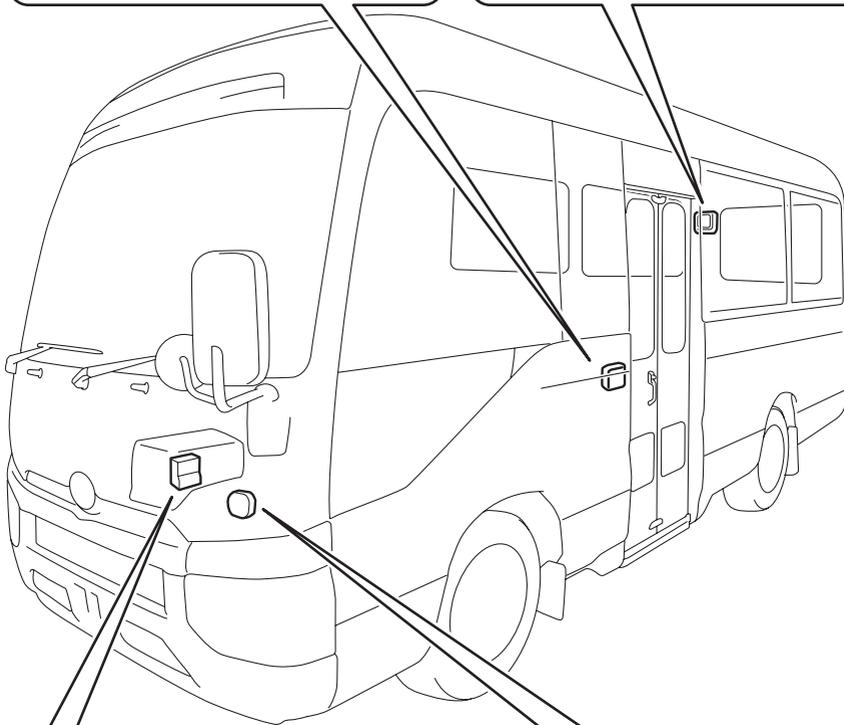


万が一、乗員が車内に置き去りになった状態で運転手等が降車確認ボタンを押して降車してしまった場合に、取り残された乗員が車外に向けて警報を発することができます。

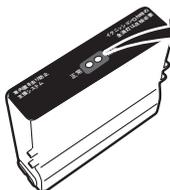
#### ■降車確認ボタン（車両後部に設置）



IG/ACC OFF後に流れる音声案内に従い置き去りにされた乗員がいないか確認した上で押下するボタンです。（ボタン押下により音声案内が停止します）



#### ■ユニット本体 （シフトレバー付近に設置） インジケータランプ



車内置き去り防止支援システム

正常 点検

イグニッションON時の全消灯は点検必要

インジケータランプにより、装置の作動状態や故障の有無を確認できます。

#### ■スピーカー （ダッシュボード内の左側に設置）



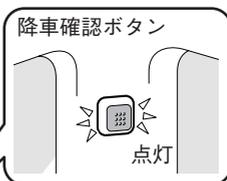
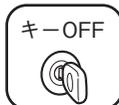
電子音声により運転手等に車内確認を促します。

## 運用方法

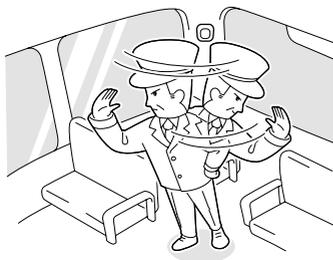


エンジンを停止後、運転者等に降車確認を促す音声案内が流れます。同時に車両後方の「降車確認ボタン」が点灯します。

駐車する



こどもが残っていない事を確認する



「降車確認ボタン」を押す



車内にこどもが残っていない事を確認した上で「降車確認ボタン」を押してください。音声案内が停止します。

### ▲ 注意

エンジン停止後、4分以内に「降車確認ボタン」を押さない場合、車両ホーンとハザードランプにより車外に向け警報が鳴ります。警報の解除方法については、P.7を参照してください。

## ここだよボタンについて

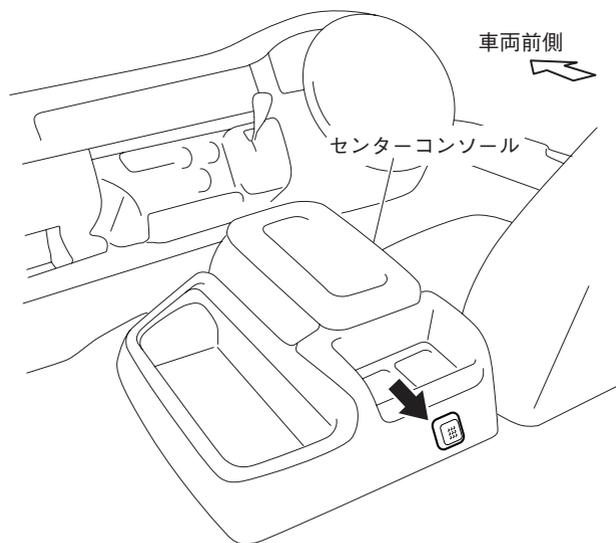
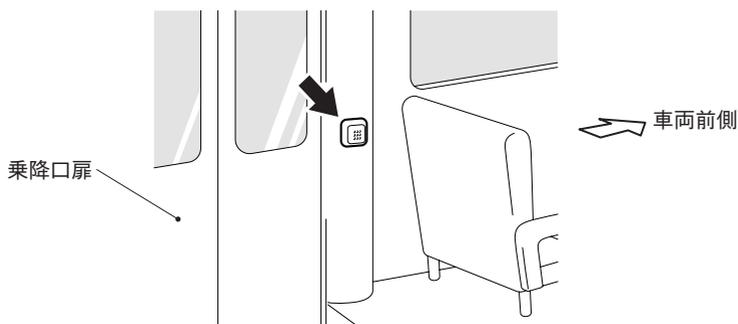
### △ 注意

車内に取り残された乗員が【ここだよボタン】を押して周囲の人に知らせることができます。

(駐車中は常に赤色ランプが点滅し、「ここだよボタン」が作動可能な状態を示しております。)

「ここだよボタン」は乗降口扉の前方付近もしくはセンターコンソールの後方付近にあります。

乗車するすべての人に、操作方法を伝えてください。



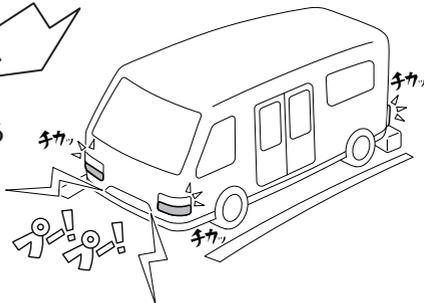
### 「ここだよボタン」を押す



車両のホーンとハザードランプにより、車外に向けて警報が鳴ります。

車両後部の非常口から車内に入り、車内に置き去りにされた乗員がいないか確認してください。  
車両キーがある場合はキーでロックを解除してください。  
<パスワードロック付且つ、オートアラーム無し車の場合>警報と同時にドアロックが解除されます。

車両のホーンが吹鳴し、ハザードランプが点滅する



### 警報の解除

#### 「降車確認ボタン」を押す

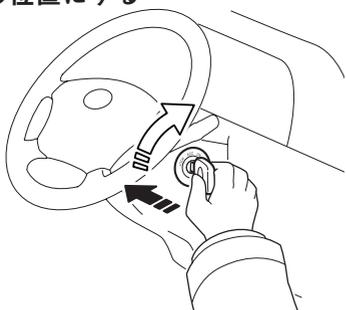


車両のホーンとハザードランプが止まり警報が解除されます。

車内に置き去りにされた乗員がいないか再確認してください。

もしくは、

車両キーをアクセサリ（ACC）の位置にする



車両のホーンとハザードランプが止まり警報が解除されます。

車内に置き去りにされた乗員がいないか再確認してください。

# 運転手や同乗職員への告知

本製品はユニット本体のインジケータランプで作動状態を確認できます。



## ■ 正常時

シーン	車両キー	インジケータランプ	降車確認ボタン	ここだよボタン	その他
<待機状態> エンジン停止 ↓ エンジン始動	ACC もしくは IG	正常  点検 赤ランプ点灯 (3秒) ↓ 正常  点検 緑ランプ点灯	 消灯	 消灯	電子音「ポーン」 で待機状態への 移行を通知
<待機状態> エンジン始動中	IG	正常  点検 緑ランプ点灯	 消灯	 消灯	——
<車内警報時> エンジン停止	OFF	正常  点検 緑ランプ点灯	 点灯	 消灯	・降車確認を促す音声案内 降車確認ボタンを押下 もしくはACC ONで解除
<駐車モード> 降車完了し 降車確認ボタン 押下後	OFF	正常  点検 消灯	 消灯	 点滅	——
<車外警報①> 車内警報4分 以上経過	OFF	正常  点検 緑ランプ点灯	 点灯	 消灯	・降車確認を促す音声案内 ・ホーン ・ハザードランプ ・ドアの解錠 (パワードアロック付且つ、 オートアラーム無し車の場合) 降車確認ボタンを押下 もしくはACC ONで解除
<車外警報②> ここだよボタン 押下	OFF	正常  点検 消灯			
<駐車状態>	OFF	正常  点検 消灯	 消灯	 点滅	——

## ■異常時

駐車モードから待機状態への移行時(IG ON もしくは ACC ON直後)にユニット本体で故障診断を実施します。  
異常を検知し不作動状態となった場合は、ユニット本体のインジケータランプで運転手や同乗する職員に知らせます。

シーン	車両キー	インジケータランプ	その他
<p>&lt;待機状態&gt; エンジン停止 ↓ エンジン始動</p>	ACC もしくは IG	<p>正常  点検</p> <p>赤ランプ点灯 (3秒)</p> <p>↓</p> <p><b>故障を検知</b></p> <p>↓</p> <p>正常  点検</p> <p>赤ランプ点灯</p>	ECUでの故障診断により 故障検知
<p>&lt;待機状態&gt; エンジン始動中</p>	IG	<p>正常  点検</p> <p>赤ランプ点灯</p>	電源喪失以外の故障
		<p>正常  点検</p> <p>消灯</p>	電源喪失の故障
<p>&lt;車内警報時&gt; エンジン停止 作動状態にはならず 車内警報は開始されない</p>	OFF	<p>正常  点検</p> <p>消灯</p>	—

## ■故障検知の範囲

本装置のシステム内で検知できる故障範囲は以下の項目です

- 本体内部の回路故障、音声案内スピーカーの故障/断線
- 車両から取得している電源の故障（車両ヒューズ切れなど）  
※バッテリー上がりは含みません
- ボタンの固着（押しっぱなし状態）

## 故障とお考えになる前に

### ■運転を開始されるときの点検

- 運転を開始される前に、本体インジケータ部が汚れなどによりランプや表示が見えにくくなっていないか確認し、汚れている場合は乾いた布で拭き取ってください。
- IG ON もしくは ACC ON時に本体インジケータのランプが緑色点灯状態であることを確認ください。  
※ IG ON もしくは ACC ON直後には起動を知らせる電子音が鳴り、インジケータのランプが赤色で3秒間点灯しますが、その後緑色ランプ点灯になれば正常です。
- IG/ACC OFFの駐車状態でここだよボタンを押して、車両ホーンとハザードでの車外警報が正常に開始されることを確認してください。  
(確認頻度は任意とし、運行管理マニュアル等に定めて定期的実施ください)

### ■異常時の対処

- IG ON もしくは ACC ON時に本体インジケータのランプが赤色点灯状態の場合は故障検知により異常があると判断し、作動を停止しております。速やかに下記の点検を行ってください。

#### 【点検手順】

降車確認ボタンもしくはここだよボタンが固着し押下状態のままになってしまっていないか確認し、押下状態のままの場合は汚れや異物を取り除く等の処置を行い、ボタンを元の状態に復元してください。  
※復元後にボタンを数回押して、ボタン戻りの動作が正常か確認してください。

- 以下の時は、お買い上げのトヨタ販売店へ相談ください。
  1. ボタンの固着がないことを確認した後に、再度IG ON もしくは ACC ON を行ってもインジケータの赤色ランプが点灯する場合
  2. IG ON もしくは ACC ONを行っても、本体インジケータのランプが全消灯状態のままの場合

## お問い合わせ先

お車の取り扱い方法、故障、修理に関するご相談については、お買い上げいただきましたトヨタ販売店、または最寄りのトヨタ販売店へお問い合わせください。また、リコール情報については、右記のQRコードからご確認ください。

販売店検索



リコール等情報



### トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター

所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号



お電話によるお問い合わせ



全国共通・フリーコール

**0800-700-7700**

オープン時間 365日9:00~18:00



WEBページからのお問い合わせ



インターネットフォーム  
によるお問い合わせ



チャットによる  
お問い合わせ



手話通訳サービス  
によるお問い合わせ

各お問い合わせサービスのご利用・受付時間など  
詳細につきましては右記のQRコードからご確認ください。



「個人情報保護方針」については、[https://toyota.jp/privacy\\_statement/](https://toyota.jp/privacy_statement/)にて掲載しております。

- ご愛用車のお問い合わせは、自動車検査証（車検証）をご用意いただくと、スムーズな対応が可能です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

**トヨタ自動車株式会社**  
<https://toyota.jp>

## 保証について

### 保証の内容

トヨタの販売店、またはトヨタ認定サービス工場にてトヨタ車にお取り付けしたトヨタ純正商品に材料、または製造上の不具合が発生した場合、下記に示す期間と条件に従ってこれを無償修理いたします。

(以下、この無償修理を保証修理といいます)

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。また、取りはずした不具合部品はトヨタの所有となります。

### 保証の期間、受け方

#### (1) 保証期間

保証修理を受けられる期間は、商品をトヨタ車にお取り付けした日をご使用開始日として起算し3年間とします。ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。

#### (2) 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合はトヨタの販売店、またはトヨタ認定サービス工場へ自動車に取り付けた状態でお持ちいただき、保証修理をお申し付けください。

### 保証しない事項

#### (1) 保証期間内でも、下記に起因する不具合は保証修理いたしません。

- 1) トヨタの販売店、またはトヨタ認定サービス工場以外での取り付け、修理およびトヨタが認めていない改造など。
- 2) 取扱書に示す取り扱い方法と異なる使用および不適切な保管など、および地震、台風、水害などの天災および事故、火災。

#### (2) 次に示すものの費用は負担いたしません。

- 1) 消耗部品および油脂類など。(ヒューズ、各種電球など)
- 2) 商品を使用できなかったことによる不便さおよび損失など。

### 保証の適用

日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

### その他

保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

車内置き去り防止支援システム 取り付け記録簿

取り付け販売店名および取り付け店名	
取り付け日	
取り付け時走行キロ	
備考 (修理メモ・保証継承情報など)	

保証期間を判定する記録簿です。必ず記載し、大切に保管してください。